

# 平成29年度 第2回モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会 技術セミナー

次世代自動車支援センター埼玉では、県内の自動車産業に関わる企業の技術開発力強化を支援するため、最新の技術動向や業界の技術ニーズなどの情報共有の場として技術セミナーを開催しています。

今回は、将来のエネルギー媒体として期待されている燃料電池関連の技術について、燃料電池システムの動向や部品の進化についてのお話しと、水素ステーション整備の状況や水素活用の事例について紹介させていただきます。また、埼玉県が推進している燃料電池タクシーや燃料電池バスの実証試験の状況などについてもお話しさせていただきます。

## 『燃料電池と水素インフラの動向について』

### 講演1 「Hondaにおける燃料電池自動車の開発と 水素社会への取り組み」

(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター 第5技術開発室 第3ブロック 主任研究員 小谷保紀氏

<概要> Hondaは燃料電池自動車を世界に先駆けて実用化し、その普及に取り組んでいる。また、「つくる・つかう・つながる」のコンセプトのもと、水素エネルギー活用のあり方を提案している。本講演では、FCVおよびFCシステムの開発概要およびHondaの水素社会に向けた取り組みについて紹介する。

<プロフィール> 1993年、本田技術研究所入社。1998年から燃料電池システム開発部門にて、燃料電池システム、燃料電池スタックの開発を担当。現在に至る。

### 講演2 「水素社会実現に向けた取り組みについて」

岩谷産業(株) 産業ガス・機械事業本部 水素本部 水素エネルギー一部  
シニアマネージャー 梶原昌高氏

<概要> クリーンなエネルギーとして期待されている水素。水素利用の現状から、燃料電池自動車向けの水素ステーション整備や運用の状況、また、今後普及が見込まれる燃料電池フォークリフトやスマートコミュニティでの水素利用の事例などをご紹介します。

<プロフィール> 1999年、岩谷産業入社。液体水素や水素発生装置の開発に従事。水素ステーション整備計画策定担当。2005年水素エネルギー部にて技術開発担当、2011年から、企画・推進を担当、2016年から現職。

### 講演3 「燃料電池タクシーや燃料電池バスの導入と水素インフラの整備」

埼玉県環境部 エコタウン環境課 主査 高野善文氏

<概要> 埼玉県が新たに取り組んでいるタクシーやバスの水素化、産業・業務用燃料電池の普及など、最新動向についてお知らせする。

日時 2017年 9月 6日 (水)  
13:30~15:50

場所 新都心ビジネス交流プラザ 4階会議室  
埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-2  
(JR埼京線 北与野駅前)

参加費 自動車産業部会会員：無料  
公社会員：1,000円  
上記以外(一般)：2,000円

問合せ (公財)埼玉県産業振興公社 次世代自動車支援センター埼玉 新産業振興部 IoT・技術支援グループ  
338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 TEL 048-621-7051 FAX 048-857-3921  
URL <http://www.saitama-j.or.jp/jidosha/>

申込先 ホームページからお申し込み願います。 <http://www.saitama-j.or.jp/jidosha/?p=7501>  
(FAXの場合、裏面をご利用ください)

SIPC 中小企業の未来を創造する信頼のパートナー 公益財団法人 埼玉県産業振興公社



# FAX申込票

**FAX : 048-857-3921**

平成29年度 第2回モータ・パワエレ・水素エネルギー研究会

**技術セミナー (9/6) 参加申込**

企業名	所在地 〒
所属	氏名
TEL	E-mail

受講票等は発行いたしません。当日は本申込書またはお名刺をお持ち願います。  
なお、ホームページからのお申込みが便利です。